奈良町にぎわい通信

奈良の彩（いろ）

蔵展示・色版画作品（中学生）

Vol.27

二〇一七・小暑～大暑

発行
奈良町
にぎわいの家

いけばなの日に向けて～奈良県華道会～

岡本彰夫先生による「奈良人形の歴史と森川杜園」

味わい深い奈良人形。映像は森川杜園の作品。

ムジクフェスト参加
町家で聞く100年の歌」

満員御礼！

嶋田純子さんの
のびやかな歌声が
町家に！

かまど体験

奈良町にぎわいの家　6月のイベントから

みんなで梅仕事

梅干しと梅シロップ！出来上がりが楽しみ！

伏見中学生徒による色版画展。
感性豊かに奈良を！

奈良の町家のガイドブック等を作成中

奈良町にぎわいの家管理共同体では今年度、文化庁の補助金の交付を受けて、地域文化遺産活性化事業「奈良町の町家の魅力発信プロジェクト」を展開しています。

内容は、①町家ガイドブック、②町家マップ、③奈良町の暮らしブック、④町家見学ツアー、⑤町家を知るシンポジウム。奈良町の特徴や魅力を改めて発見・確認し、地域の皆様や観光客に情報を発信する予定です。

さて、写真は6月1日の第1回企画会議。町家と木造建築に詳しい当共同体の建築士らが、町家の特徴や暮らし方の工夫、町家に対する各自の想いを自由に語り合いました。現在は担当者が週一集まって作業を進めていますが、なかでも③の町家暮らしをテーマにしたブックは、町家を残したいという我々の気持ちの表現方法について難航しました。先日ようやく、現代につながる町家の1日を、にぎわいの家を舞台として紹介する内容に決まりホッとしているところです。また、7月には気温34℃湿度62％の酷暑の下、平均60歳近いメンバーが奈良町を3時間歩いて、②の町家マップに掲載するステキな町家店舗を探し回りました。このように汗だくな日もありますが、自分たちの想いを冊子にして発信できるのはワクワクすることなので、みんなで頑張っています！

末筆ながら、このプロジェクトは奈良町の住民の皆様と町家関係者の方々のご協力あってこそ！！応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局　堀内紀子

■スケジュール（予定）
①②③は平成30年新春に完成。④見学ツアーは3月初旬。
⑤シンポジウムは2/11（祝）於・ならまちセンター
＜平成29年度文化芸術振興費補助金（文化遺産総合活用推進事業）＞

蔵展示企画
谷真理子「七夕書道展」

「七夕」は今でも身近な季節行事で、五節句の一つ。でも「七夕」とは何かと言われると、中々、答えられないかもしれませんね。「七夕って何？」そんな疑問を、書と解説で展示してくださったのが、奈良町で書道サロンを主宰する、谷真理子さん。

中国の「牽牛と織女」伝説や日本の「棚機津女」など、「七夕」のいわれを紹介、中央には、祭壇と星座（夏の大三角）の象徴的な作品を。知って鑑賞できる展示から、「七夕」への昔の人たちの思いに想像がふくらみました。

事務局だより

2017
大暑号

「夏」の暮らし～食と水～

事務局長　藤野正文

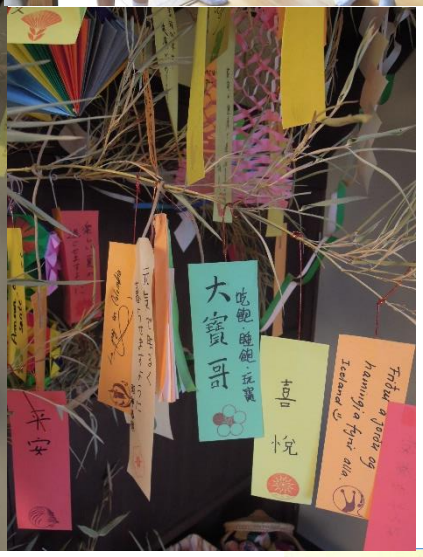
早くも？一年の約半分が過ぎて節気では「小暑」から「大暑」に。大寒ほど有名な言葉ではありませんが、大暑は一年で最も熱くなり、ご無沙汰している人に暑中見舞いを出すのもこの時期。（立秋が過ぎれば残暑見舞いでしたね。）

また、スタミナのあるものを食べて夏バテを乗り切る季節。あまり知られていませんが、大暑の日は「天ぷらの日」。土用丑の日（7月25日）や焼肉の日（8月29日）と並び、「夏バテ防止三大食べ物の日」の一つのようです。とはいえ大暑のころに旬を迎える食べ物は、胡瓜、枝豆、西瓜、穴子・・・。さて、大暑の日に合わせて、全国各地で行われる打ち水のイベントは、恒例行事となっているようです。玄関先などへの打ち水は「来客への心遣い」の一つでもありましたが、道路や庭に水をまいて土埃をおさえたり、涼を得ることができます。これは昔からの「日本人の生活の知恵」ですね。最近の東京での実験では気温が2度下がったとか。

にぎわいの家でも、砂埃が多いので来館者をお迎えするのに打ち水は欠かせませんが、夏の夕方は、中庭の樹木の維持のためにも打ち水をしています。閉館前に中庭に水を撒くと、見た目にも涼しく、自然のそよ風が吹くと涼風が離れの間、中庭、座敷を通り抜けます。子供のころは夏の夕方、庭に水を撒くのが子供の仕事で、土の上にできた小さな水たまりで遊んだ記憶がよみがえります。地球温暖化に対抗して、打ち水をしてほんの少しでもエコロジカルに暑い夏の夜を涼しく過ごせればいいのですが。

昔ながらの遊びも楽しいね。
中国からのお客様と
中学生の風景。

にぎわい・ケン玉風景



玄関と館内に二つの飾りを。今年は特に、海外のお客様の短冊が多く、中国語、英語、フランス語、スペイン語など…国際色豊かな短冊に！

にぎわい七夕風景

奈良町にぎわい通信vol.27

制作…奈良町にぎわいの家管理共同体
発行人…二十軒起夫
編集・構成…おの・こまち
表紙デザイン・レイアウト…福田昭一
撮影…奈良町にぎわいの家スタッフ

奈良町にぎわいの家　9:00～17:00　水曜日・休館
〒630-8333 奈良市中新屋町5　TEL 0742-20-1917
nigiwainoie@gmail. com
http://naramachi-nigiwainoie.jp/

書…逢香

表紙の作品…奈良市立伏見中学校生徒による色版画展から。毎年好評の当館蔵展示より。

奈良町にぎわいの家
オリジナル節気マーク

小暑　7/7～22

大暑　7/23～8/6

われの死後を明るくかたる
少女子と地蔵盆会の石祀るなり
前登志夫
（日本を代表する奈良の歌人）